

まちづくりを考える学習講演会

鷺沼駅前再開発は誰のためか

コロナ禍で考える住民本位のまちづくり

日時

2021年 9月 6日(月)
13:30~16:00

場所

宮前市民館大会議室

開発準備組合（東急）と一体でトップダウンで区役所移転・鷺沼駅前再開発をすすめる福田市長。住民への説明は形ばかりで住民が納得のいく十分な説明をしようとしません。その一方で、東急がコロナ禍のもと、再開発見直しを表明すると、直ちに受け入れました。

鷺沼駅前再開発には、100億円以上もの税金が投入されます。住民の声を反映したまちづくりをすすめるのは当然のことです。まちづくりの主人公は住民です。住民の暮らしが豊かになるまちづくりをご一緒に考えましょう。

講師

岩見 良太郎氏

埼玉大学名誉教授



プロフィール

■1945年生まれ。東京大学工学部都市工学科卒、同大学院博士課程修了（工学博士）

■著書

『土地区画整理の研究』自治体研究社・1978年、『「場所」と「場」のまちづくりを歩く——イギリス編・日本編』麗澤大学出版会・2004年、『場のまちづくりの理論』日本経済評論社・2012年、『再開発は誰のためか——住民不在の都市再生』同・2016年

現区役所を存続し、鷺沼駅前再開発を考える会

お問い合わせはこちら

TEL 080-6758-4252